



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

斜面を
補強しました

地元の声

- ・悪天候時に落石が発生しやすいため、安心して通行できる道路にしてほしい。(道路利用者)
- ・斜面が近く、木で斜面の状態が見えないため、不安がある。(道路利用者)

事業前

- ◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩壊により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

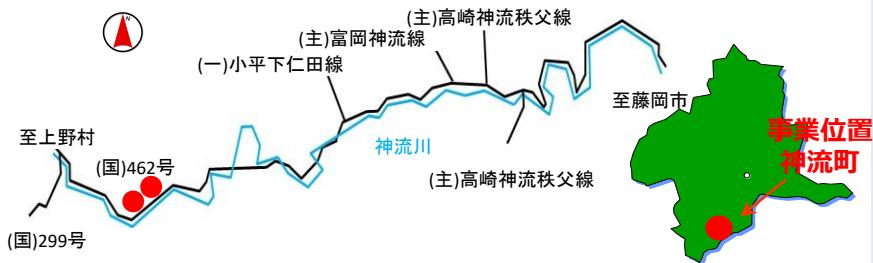
- ◆ネットを張り道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



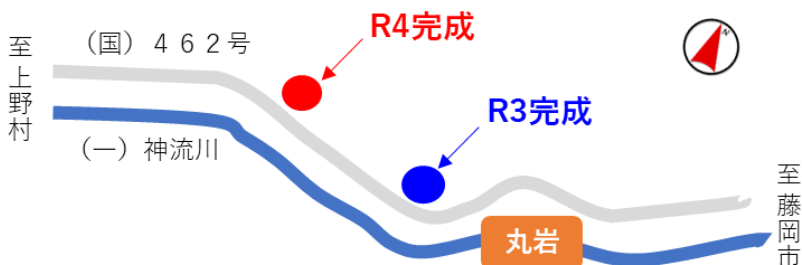
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：神流町魚尾
- 事業内容：落石対策 2箇所
- 事業期間：平成29年度
～令和4年度



事業の進捗状況 (令和4年度完了)



今、何をしているか

令和4年度に工事が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了